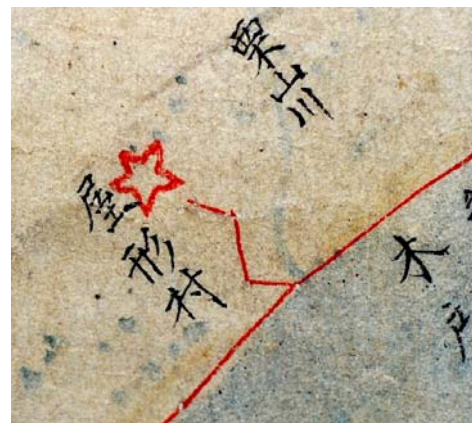


いのうただたかきねんかん 伊能忠敬記念館だより No. 8

お知らせ

今年^{きゆうしゅうちほう}は、伊能忠敬^{そくりょう}が九州地方の測量を行ってから200年の記念となる年です。そこで記念館では、特別展^{とくべつてん}『九州×伊能忠敬』展を9月25日（火）から11月18日（日）まで開催^{かいさい}します。

また、この特別展^{かんれん}に関連したイベントとして、小中学生向けワー^むクショップ^{たいけんこうざ}（体験講座）「忠敬の暗号^{あんごう}をさがせ！」を、10月6日（土）午後3時15分から行います。忠敬が作った地図をよく見ると、「☆」や「△」のような不思議^{ふしぎ}なマークが押^おされています。これはあるもの^{ばしょ}や場所^{あらか}を表しており、忠敬が地図を見るわたしたちに^{のこ}残した暗号とも言えるものです。このワークショップでは、小さい望遠鏡^{ぼうえんきょう}とワークシートを使って、この暗号^{さが}を探し出し、^だ解説^{かいどく}を行っていきたいと思います。お友達^{ともだち}を誘^{さそ}って、ぜひ参加^{さんか}をしてみてください。

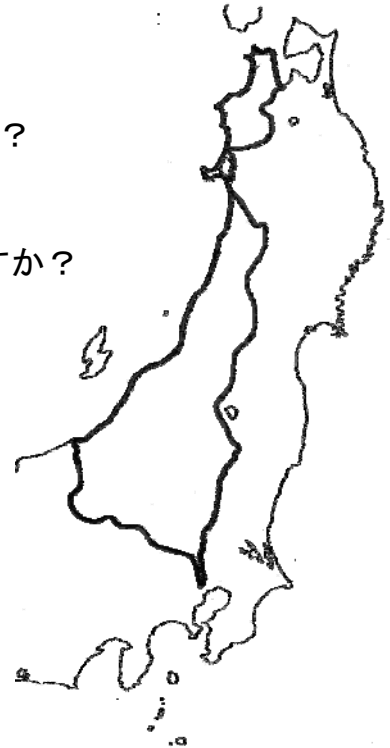


（香取市内の小・中・高校生はいつでも^{むりょう}無料で入館できます！）

『クイズ忠敬』に挑戦しよう

第3次測量行程表

- (1) 第3次測量で測量したのは主にどこですか？
①九州地方 ②関東地方 ③東北地方
- (2) 新しいグループでリーダーになったのは誰ですか？
①大島莉乃 ②平山郡蔵 ③指原優子
- (3) 船を出して海から測量したのは、何という岬ですか？
①竜飛岬 ②秋葉原 ③ジャカルタ
- (4) 第3次測量は何日行われましたか？
①48日 ②132日 ③1700日
- (5) 忠敬の夢に出てきたのは誰ですか？
①前田敦 ②堤下敦子 ③堀田正敦



伊能忠敬物語(8)

第2次測量から戻った約半年後、忠敬は第3次の測量へと出発しました。東北地方の日本海側から北陸地方を測りました。測量隊のメンバーはとても少なく、忠敬を含めて7人でした。第2次測量から加わった平山郡蔵はよく忠敬を助け、男鹿半島では、郡蔵をリーダーとした別のグループを新しく作って、手分けして測量をしました。第3次測量でも、測量が困難な場所があり、青森県の竜飛岬の先端は、陸地を測れなかったので船を出して海から測りました。こうした132日約1700kmにおよぶ困難な旅のなかで、忠敬がとてもお世話になっている堀田正敦というお殿様の夢を見ることもありました。

伊能忠敬記念館だより No. 8 発行日 平成24年9月21日

発行者 伊能忠敬記念館

〒287-0003 香取市佐原イ1722-1 電話 0478-54-1118 FAX 0478-54-3649

クイズの答え (1) - ③、(2) - ②、(3) - ①、(4) - ②、(5) - ③